

リテサポ

vol.16

速報!

閣議決定されました!

補助金補正予算

安心・安全の確保!

災害時に備えた対策に補助金が活用できます!!



災害時に備えた社会的重要なインフラへ 自衛的な燃料備蓄の推進事業費補助金

災害・停電時において、多数の避難者が発生する避難所や生活必需品等を扱う事業所等の社会的重要なインフラの機能を維持するためには、自家発電設備及びその稼働を確保する為の燃料を「自衛的備蓄」として確保する事が必要です。このため、こうした社会的インフラにおける、自家発電設備及び燃料タンクの導入を支援。



クリーンエネルギー自動車導入事業費補助金

台風15号などに伴う停電を踏まえ、非常用電源の確保が課題となっていますが、電気自動車や燃料電池自動車など、非常時に外部給電可能な電動車の活用は、そのひとつの手段として注目されています。

そこで、導入初期段階にある電動車について、購入費用の一部補助を通じて初期需要の創出・量産効果による価格低減を促進するとともに、電動車から外部に電力を取り出す際に必要となるインフラの導入を補助。



災害時の拠点等となる医療施設、 社会福祉施設 (高齢者・障害者・児童福祉施設等) の 給水設備や非常用自家発電装置の整備

災害発生時に自力で避難することが困難な方が多く利用する介護施設の非常用自家発電設備・給水設備の整備を推進し、利用者の安全・安心を確保する。

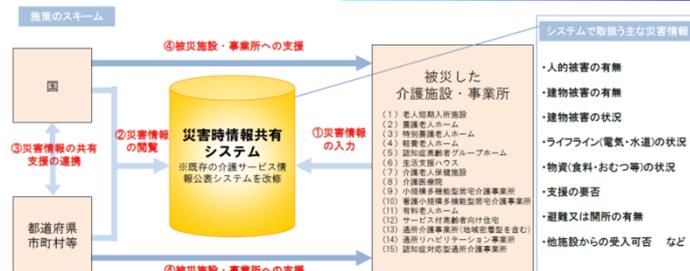
そこで、長期間の停電・断水に対応できる十分な容量のある非常用自家発電設備 (燃料タンクを含む)、受水槽・地下水利用給水設備の整備に必要な費用を補助。



社会福祉施設 (高齢者・障害者・児童福祉施設等) の 災害時情報共有システムの整備

施設・事業所における災害時の被害状況の把握や連絡事項等の情報共有の迅速化・簡素化の為のシステムを整備し、被災施設・事業所への迅速かつ適切な支援につなげる。

このため、災害時の介護等に関わる各種情報を集約するシステムを構築する為に必要な費用を補助。



その他にも、補助金はございます。また、令和2年度の補助金もございますのでBCP対策、設備改修等ご検討がございましたら、お気軽にご相談ください。

